

令和7年度



山形県 県土整備部 業務概要



もとあいかい
国道458号本合海バイパス(Ⅲ期区間)(大蔵村)
令和6年8月供用開始

山形県県土整備部 管理課県土強靱化推進室

〒990-8570 山形県山形市松波二丁目8番1号

〈ホームページURL〉 <https://www.pref.yamagata.jp/180001/kensei/shoukai/soshikiannai/kendoseibi/180001.html>



Contents

はじめに ▶ 令和6年7月の大雨からの復旧とこれからの防災・減災 2

1 ▶ 組織体系 3

2 ▶ 令和7年度 県土整備部当初予算 4

3 ▶ 令和7年度 県土整備部における主要施策 5

3-1 安全・安心で持続可能な暮らしを確保する県土強靱化の推進 6

3-2 交流を支える交通ネットワークの充実強化 11

3-3 山形暮らしの魅力向上を支える県土の形成 12

3-4 建設DXによる生産性向上と人材の育成・確保 15

4 ▶ TOPICS

4-1 山形県の高規格道路の状況 16

4-2 盛土規制法の規制が始まります 16

県土整備部の主な数字

県土整備部が管理する国県道

262路線 約**3,100**km

県土整備部が管理する河川

554河川 約**2,800**km

県内の高速道路の整備率 (R7. 3. 31時点)

約86% 参考：東北 約94%
全国 約89%

県土整備部が管理するダム

13ダム 参考：国土交通省管理5ダム

県土整備部が管理する国県道の橋梁

約2,500橋 参考：県内 約9,500橋
全国 約73万橋

県内の土砂災害警戒区域

約5,200箇所 参考：全国約69万箇所

県内の道の駅 (R6. 8. 7時点)

23駅 参考：東北 175駅
全国 1,221駅

県土整備部が管理する港湾

3港湾 ●酒田港 ●加茂港
●鼠ヶ関港

令和5年度の除雪事業費

参考：H元年度約12億円
R元年度約41億円
R3年度約95億円 (過去最大)
約62億円

山形県内の空港

2箇所 ●山形空港
●庄内空港

県が管理する公営住宅

198棟 **3,275**戸

はじめに 令和6年7月の大雨からの復旧とこれからの防災・減災

昨年7月25日からの大雨では、最上地域、庄内地域を中心に甚大な被害が発生し、県が管理する公共土木施設の災害復旧費（査定決定額）は約326億円で過去最大規模となりました。

被災した公共土木施設の復旧・改良及び対策の強化に取り組むとともに、激甚化・頻発化する気象災害に強い県土づくりを推進してまいります。



一級河川新田川 堤防決壊状況



一般国道344号 法面崩壊状況

被災施設の早期復旧及び再度災害防止のための施設改良

◆ 災害復旧工事の実施

被災した公共土木施設について、速やかな災害復旧を図り、県民の安全・安心を確保します。

- 令和6年7月の大雨における県の災害復旧箇所数（公共事業）：649箇所

◆ 改良復旧工事の実施

災害復旧工事による原形復旧のみでは事業効果が限定される場合、一定計画のもとに改良費を加えて復旧することにより、再度災害を防止する必要があります。

昨年7月の大雨では、酒田市の荒瀬川において、^{あらせがわ}洪水による家屋や農地の浸水など甚大な被害が発生したことから、河道拡幅、河道掘削等の改良復旧を行うことで流下能力を向上させ、再度災害防止を図ります。



河岸浸食・浸水被害状況

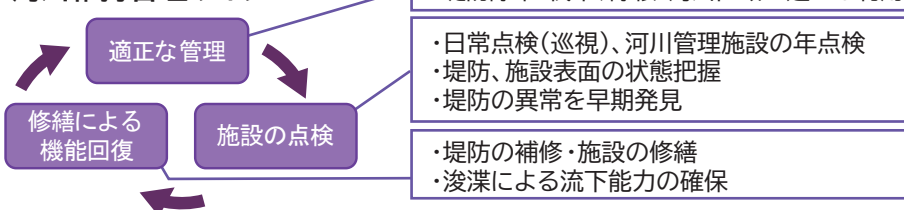


浸水被害状況

災害を未然に防止する河川維持管理の強化

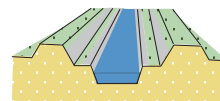
河川管理施設の維持管理の充実のため、①適正な管理、②施設の点検、③修繕による機能回復の維持管理サイクルを確立し、適切な管理状態を維持することで、防災・減災を図ります。

河川維持管理サイクル



●適切な管理状態

- 施設状況の確認が容易



●適切な管理ができていない状態

- 堤防通路の通行困難、施設の異常不可視
- 伐採コストの増



建設業者、測量設計業者等の皆様へ感謝状を贈呈

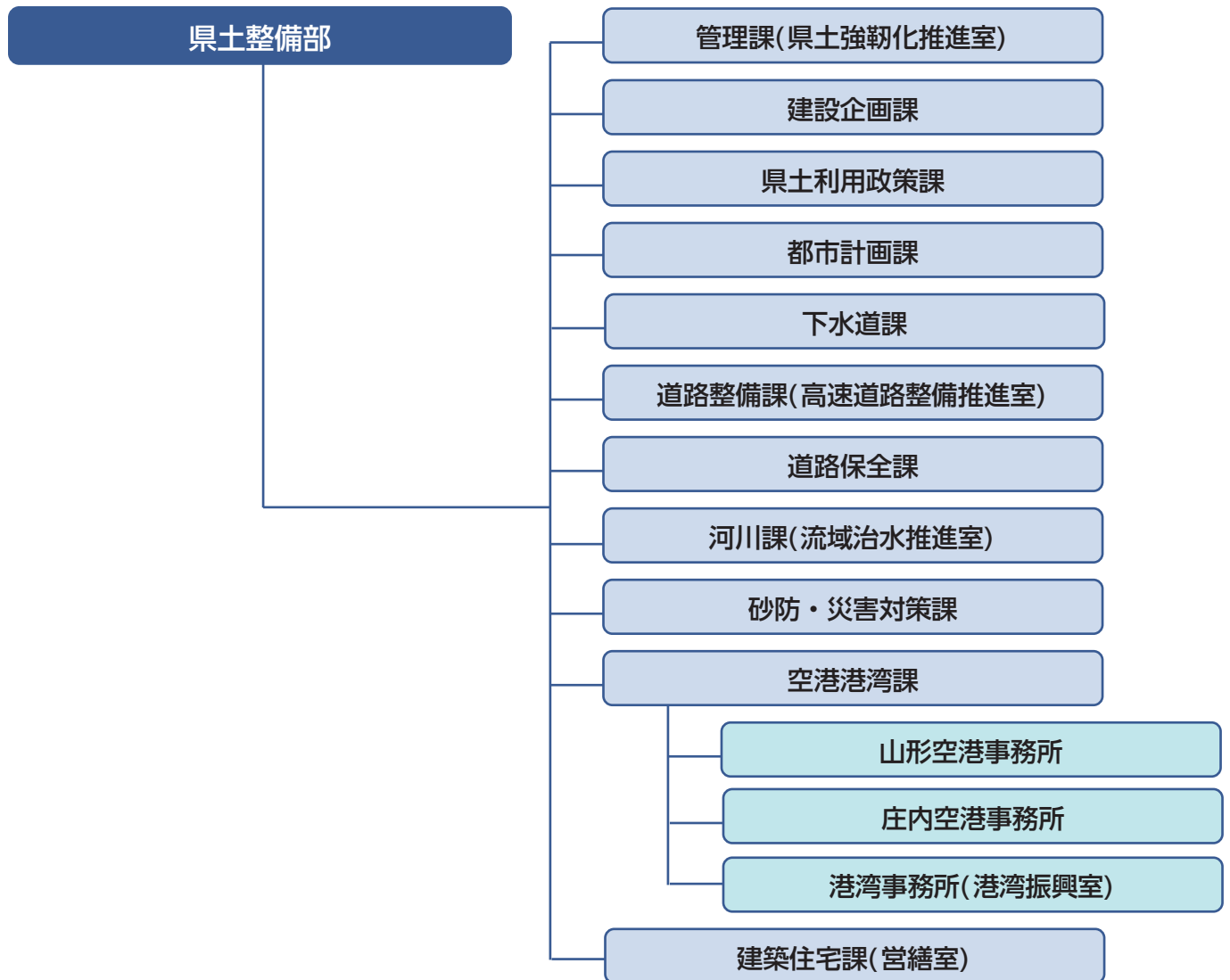
大雨被害のあった村山・最上・庄内の各地域で、応急復旧工事や調査設計業務に尽力いただいた企業の皆様や、これらの工事または業務実施において調整等に尽力いただいた団体の皆様へ、知事より感謝状が贈呈されました。

- 対象：111企業・9団体 計120企業・団体



令和6年度 山形県県土づくり感謝状贈呈式
令和7年2月26日(水) 山形県庁 501会議室

1 組織体系



◆県土整備部関係の出先機関(総合支庁)

総合支庁部局名		所在地	管轄地域（市町村）	問い合わせ
村山総合支庁 建設部		〒990-2492 山形市鉄砲町2-19-68	山形市、上山市、天童市、 山辺町、中山町	(総合案内) TEL.023-621-8288
	西村山地域 振興局	〒991-8501 寒河江市大字西根字石川西335	寒河江市、河北町、大江町、 西川町、朝日町	(総合案内) TEL.0237-86-8700
	北村山地域 振興局	〒995-0024 村山市楯岡笛田4-5-1	村山市、東根市、尾花沢市、 大石田町	(総合案内) TEL.0237-47-8600
最上総合支庁建設部		〒996-0002 新庄市金沢字大道2034	新庄市、金山町、最上町、舟形町、 真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村	(総合案内) TEL.0233-29-1300
置賜総合支庁 建設部		〒992-0012 米沢市金池7-1-50	米沢市、南陽市、高畠町、川西町	(総合案内) TEL.0238-26-6000
	西置賜地域 振興局	〒993-8501 長井市高野町2-3-1	長井市、小国町、白鷹町、飯豊町	(総合案内) TEL.0238-88-8200
庄内総合支庁建設部		〒997-1392 三川町大字横山字袖東19-1	鶴岡市、酒田市、三川町、 庄内町、遊佐町	(総合案内) TEL.0235-66-2111

2 令和7年度県土整備部当初予算

◆一般会計

(単位：千円)

区 分	令和5年度 政府補正 予算対応 A	令和6年度 当初予算 B	令和6年度 16か月予算 (A + B) C	令和6年度 政府補正 予算対応 D	令和7年度 当初予算 E	令和7年度 16か月予算 (D + E) F	前年度比	
							当初 E / B	16ヶ月 F / C
1. 投資的経費	26,100,428	52,143,015	78,243,443	36,702,622	67,434,985	104,137,607	1.29	1.33
（うち、強靱化分）	(23,945,290)	-	(23,945,290)	(27,043,075)	-	(27,043,075)		
（1）公共事業費	23,060,666	19,600,681	42,661,347	31,143,925	20,514,832	51,658,757	1.05	1.21
（うち、強靱化分）	(22,273,174)	-	(22,273,174)	(25,728,428)	-	(25,728,428)		
（2）単独事業費	-	13,547,389	13,547,389	-	13,936,111	13,936,111	1.03	1.03
（3）災害復旧事業費	-	5,749,016	5,749,016	788,825	20,013,463	20,802,288	3.48	3.62
（4）直轄事業負担金	3,039,762	13,245,929	16,285,691	4,769,872	12,970,579	17,740,451	0.98	1.09
（うち、強靱化分）	(1,672,116)	-	(1,672,116)	(1,314,647)	-	(1,314,647)		
2. 一般行政費	-	11,387,303	11,387,303	-	12,874,408	12,874,408	1.13	1.13
（1）維持修繕費	-	10,027,535	10,027,535	-	11,466,605	11,466,605	1.14	1.14
（2）貸付金	-	440	440	-	-	-		
（3）補助費等	-	910,637	910,637	-	855,012	855,012	0.94	0.94
（4）物件費	-	448,691	448,691	-	552,791	552,791	1.23	1.23
3. 繰出金	-	852,989	852,989	-	880,376	880,376	1.03	1.03
4. 人件費	-	4,348,650	4,348,650	-	4,539,610	4,539,610	1.04	1.04
合 計	26,100,428	68,731,957	94,832,385	36,702,622	85,729,379	122,432,001	1.25	1.29

※総合支庁予算を含む。直轄事業負担金については災害復旧分を含む。

◆特別会計

(単位：千円)

区 分	令和5年度 政府補正 予算対応 A	令和6年度 当初予算 B	令和6年度 16か月予算 (A + B) C	令和6年度 政府補正 予算対応 D	令和7年度 当初予算 E	令和7年度 16か月予算 (D + E) F	前年度比	
							当初 E / B	16ヶ月 F / C
港湾整備事業	-	3,655,319	3,655,319	-	5,446,910	5,446,910	1.49	1.49

◆公営企業会計（流域下水道事業）

(単位：千円)

区 分		令和6年度 当初予算 A	令和7年度 当初予算 B	前年度比 B / A
収益の収支	収益の収入	5,529,928	5,358,463	0.97
	収益の支出	5,670,292	5,542,894	0.98
資本の収支	資本の収入	2,445,105	2,565,644	1.05
	資本の支出	3,051,866	3,167,340	1.04

3 令和7年度県土整備部における主要施策

1 安全・安心で持続可能な暮らしを確保する県土強靱化の推進

- (1) 激甚化・頻発化する気象災害に強い県土づくりの推進
 - 河川整備 ●河川流下能力向上・持続化対策 ●土砂災害対策(砂防、地すべり、急傾斜地)
 - 街路整備 ●災害に強いみちづくり・雪に強いみちづくり
- (2) 社会インフラ等の効率的・効果的な更新・整備等の推進
 - 道路施設長寿命化対策 ●河川管理施設長寿命化対策 ●砂防関係施設長寿命化対策
- (3) カーボンニュートラルの実現に向けた県土づくりの推進
 - 酒田港整備 ●下水道汚泥の再生利用・電力自給

2 交流を支える交通ネットワークの充実強化

- 道路改築 ～交通基盤の整備～ ●空港整備 ～滑走路等舗装改良と航空灯火更新～

3 山形暮らしの魅力向上を支える県土の形成

- 交通安全対策 ～通学路の合同点検等を踏まえた交通安全対策の推進～ ●下水道施設の整備・維持管理
- まちなか賑わい空間形成 ●都市公園の活用推進 ～都市公園長寿命化対策～
- やまがたの誇れる景観魅力発信 ●良質住宅ストックの形成推進

4 建設DXによる生産性向上と人材の育成・確保

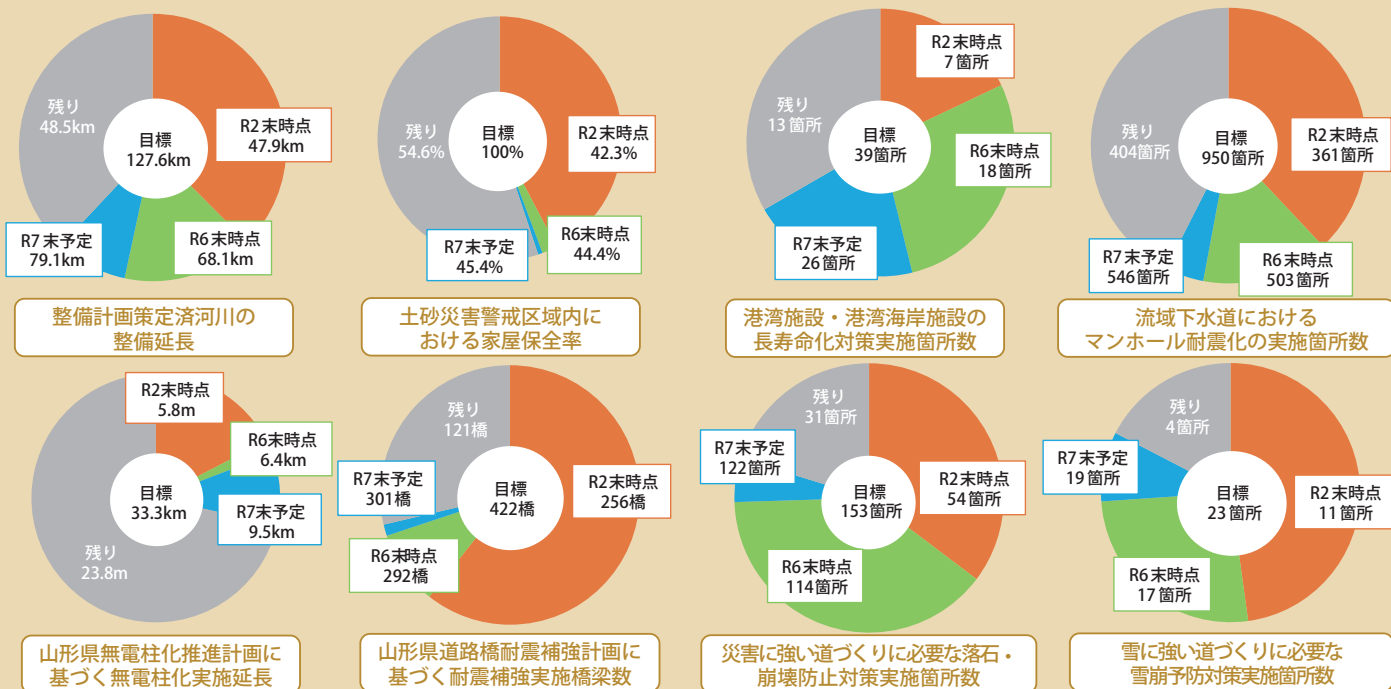
- 建設DX ～山形県建設DX推進戦略～ ●建設業の魅力発信
- 建設業の人手不足対策 ●やまがたの木造住宅建設担い手育成

県土強靱化の取組み

山形県では、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」予算(令和7年度まで)等を活用し、『県土強靱化』の取組みを進めています。県土強靱化の取組み状況は下記のとおりですが、5か年対策完了後も、引き続き県土強靱化に取り組んでいく必要があります。

県土強靱化の進捗状況

- 5か年加速化対策前の対策状況(令和3年3月31日時点)
- 5か年加速化対策終了時点(令和8年3月31日時点)の状況(予定)
- 現時点(令和7年3月31日時点)の対策状況
- 5か年加速化対策終了後に必要となる対策



3-1 安全・安心で持続可能な暮らしを確保する県土強靱化の推進

(1) 激甚化・頻発化する気象災害に強い県土づくりの推進

河川整備

近年の洪水で浸水被害が発生した河川における再度災害防止のための河道掘削や堤防整備等、最上川の緊急治水対策プロジェクト等に基づく計画的な河川整備を推進します。

令和7年度実施内容

事業実施箇所

ふるさがわ
古佐川 ほか 22河川

事例紹介

一級河川 最上川水系 古佐川
(河北町谷地外地内)

最上川のバックウォーターに対する浸水被害の解消のため、国土交通省、河北町とも連携し、築堤整備、河道掘削等の治水対策を行います。(令和7年度実施内容:設計、用地補償、橋梁架替工事等)



(写真提供: 国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所)

河川流下能力向上・持続化対策

氾濫の可能性が特に高い箇所について、堆積土砂及び支障木の撤去を行うことで河川の流下能力を向上させ、県民の安全・安心の確保を図ります。また、将来の堆積土砂撤去等の負担軽減に向け、再堆積抑制のための流路保全対策(床止め)を行うことで、流下能力確保の持続化を図ります。

事例紹介

よしのがわ
吉野川(南陽市) / 床止め 設置

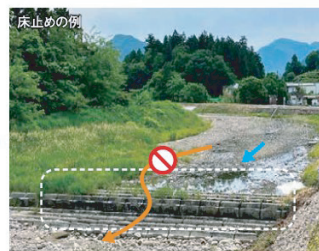


①河川流下能力向上対策
・河川の流下能力を確保するための堆積土砂の浚渫、支障木の伐採

▲①河川流下能力向上対策の効果事例(升形川/新庄市大字升形)

②流路保全対策(床止め)

・床止めによる下流部への土砂流出抑制
・護岸等の施設基礎部の保護



②流路保全対策(床止め)の対策後イメージ▲

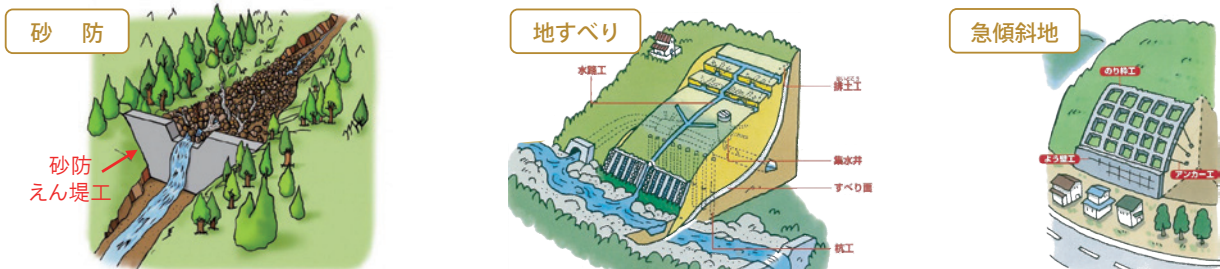
土砂災害対策（砂防、地すべり、急傾斜地）

土石流、地すべり、急傾斜地の崩壊による被害から、県民の生命や人家、公共施設等を守るための施設整備等に取り組みます。

令和7年度実施内容

	砂防	地すべり	急傾斜地
実施予定箇所数	35箇所	6箇所	23箇所
主な施設	砂防えん堤 溪流保全施設	集水井 水路	のり枠 よう壁

土砂災害対策事業のイメージ図



イラスト出展：土砂災害防止広報センター

「土砂災害が発生するおそれのある箇所」の公表

近年、全国的に土砂災害警戒区域外での土砂災害が発生していることから、国は令和2年8月に、「土砂災害防止対策基本指針」を変更し、より高精度な地形情報等を用いて「土砂災害が発生するおそれのある箇所」の抽出に努める旨を追加しました。

山形県では、この国の指針に基づき、令和3年度から調査を始め、新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」を約7,000箇所抽出し、「山形県土砂災害警戒システム」において公表しています。

今後、抽出箇所の基礎調査を実施し、順次、土砂災害警戒区域等の指定を進めていきます。



山形県土砂災害
警戒システム

街路整備

市街地の都市計画道路において、現道拡幅や幹線道路の4車線化、無電柱化等により交通の円滑化を図るとともに、災害時に物資輸送・避難路としての機能を持つ空間を形成します。

また、無散水消雪を備えた歩道整備等を実施し、冬でも安全で快適な歩行空間の確保に取り組みます。

事例紹介

どうがたこがねせん
道形黄金線（鶴岡市）



事業前



事業中

事例紹介

はたごまちようかまちせん
旅籠町八日町線（山形市）



事業前



事業中

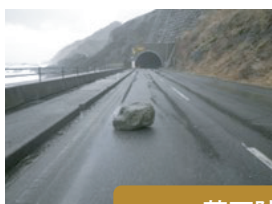
令和7年度実施内容

はたごまちようかまちせん
旅籠町八日町線
（山形市）
ほか 10箇所

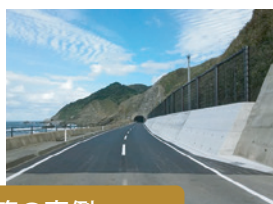
災害に強いみちづくり・雪に強いみちづくり

◆災害に強いみちづくり

平常時・災害時問わず、山形県内の主要な交通を担う県管理道路において、落石防止対策や斜面崩壊対策等を実施することで、災害による道路の寸断等による集落の孤立や広域迂回を防止し、緊急輸送道路及び孤立危険集落アクセス道路の安全安心な交通の確保を図ります。



落石防止対策の事例

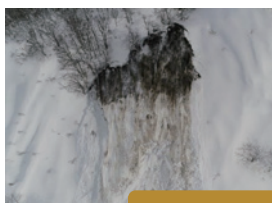


斜面崩壊対策の事例

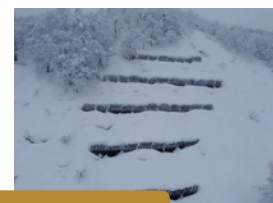


◆雪に強いみちづくり

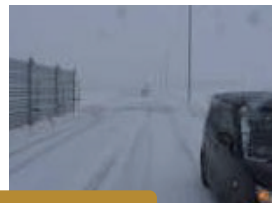
山形県は、県全域が豪雪地帯に指定され、このうちの76%が「特別豪雪地帯」に指定されています。雪による交通障害は、経済活動や日常生活に多大な影響をもたらすこととなります。よって、安全で安心な冬期交通の確保に資する雪に強い道路にするため、防雪事業（雪崩防止施設、地吹雪防止施設、融雪施設等の整備）及び凍雪害防止事業（流雪溝整備や堆雪幅の確保等）を推進します。



雪崩防止対策の事例



地吹雪対策（防雪柵）の事例



(2) 社会インフラ等の効率的・効果的な更新・整備等の推進

道路施設長寿命化対策

県が管理する橋梁、舗装、トンネル等の道路施設について、「傷んでから治す」維持管理から「傷みが小さいうちから計画的に補修する」予防保全型の維持管理への移行を推進するとともに、橋梁の集約・撤去の検討を行い、県民生活の安全安心を確保しながら将来的な財政負担を抑制していきます。

また、大地震による落橋等の防止対策として、既設橋梁の耐震補強を実施します。

道路空間D X

建設業における就業者数の減少により、今後、現状の道路管理水準を維持することが困難となっていくことが危惧されています。これらの課題への対応として、県管理道を対象に、MMS*やULS（3次元レーザー計測器を搭載したドローン）を活用し、道路路面や道路附属物を含む道路環境全体のデータの網羅的な把握を進め、日常の道路管理、維持修繕、法面点検、災害時の対応等の効率化を目指します。

* Mobile Mapping System：モバイルマッピングシステム

3次元レーザー計測器とデジタルカメラによって、道路周辺の3次元点群（座標）データと360°連続カラー画像データを同時に取得する車両搭載型測量システムのこと。

令和7年度実施内容

① 橋梁〔橋梁定期点検、補修計画策定、長寿命化対策工事、耐震補強工事〕



塗膜劣化による錆
⇒放置すると腐食



再塗装による長寿命化



耐震補強

② 舗装〔舗装点検、長寿命化対策工事〕



新技術を活用した効率的な舗装点検

(イメージ)



画像解析



ICT機械を用いた
計画的な補修

③ トンネル〔長寿命化対策工事、照明のLED化、非常警報装置等修繕〕



剥落防止対策



道路照明のGX化
(LED化)



非常警報装置・
通信設備の修繕

河川管理施設長寿命化対策

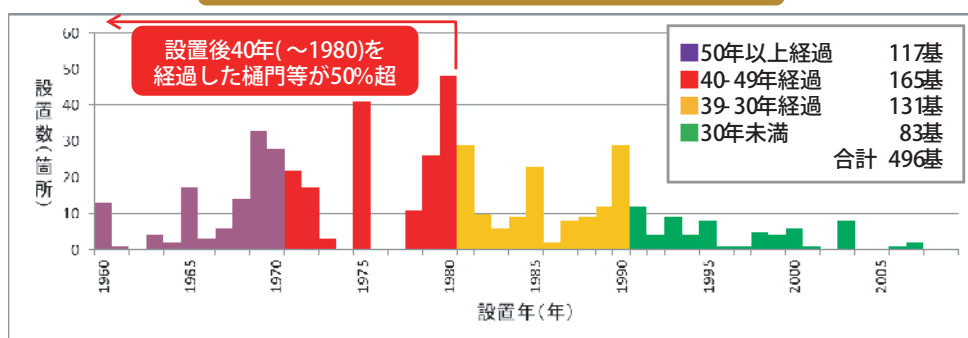
県が管理する河川管理施設のうち、ゲートを有する樋門（496基）は、設置後40年以上経過したものが50%を超え、今後、施設全体の急激な老朽化の進行が懸念されます。

山形県河川管理施設長寿命化計画（樋門）に基づいた点検や防錆対策、機械・電気設備等の補修・更新を行い、施設の健全化を図るとともに、予算の平準化と長期的なライフサイクルコストの縮減を図ります。

操作員の不足への対応、安全確保等のための無動力化の推進（フラップゲート化）



樋門設置数の推移



令和7年度実施内容

河川管理施設の更新・修繕
25箇所

砂防関係施設長寿命化対策

砂防関係施設は、土砂災害から住民の生命と財産を守るための重要な社会資本であり、その機能や性能を維持していく必要があります。

破損や老朽化で機能低下が確認された砂防関係施設に対して、施設の損傷に応じて補修及び改築等の対策工事を実施し、長寿命化を図ります。

県が管理する主な砂防関係施設（令和6年3月末現在）

- 砂防えん堤、床固工：1,370基
- 地すべり防止施設（集水井、横ボーリング等）：1,317施設
- 急傾斜地崩壊防止施設（法枠、擁壁工、落石防護柵）：2,625施設

令和7年度実施内容

砂防関係施設の長寿命化を図るための工事及び設計を実施します。

- 砂防えん堤：見月沢川（飯豊町）ほか6箇所
- 地すべり防止施設：大網（鶴岡市）
- 急傾斜地崩壊防止施設：松の木（庄内町）ほか3箇所

令和7年度実施予定箇所



(3) カーボンニュートラルの実現に向けた県土づくりの推進

酒田港整備

◆洋上風力発電の拠点となる酒田港の機能強化

酒田港では、海洋再生可能エネルギー（洋上風力）発電設備等の導入促進に資するため、必要な発電設備の建設や維持管理の拠点となる基地港湾の指定（令和6年4月）を受け、整備事業に着手しています。

- おおはまにし
●大浜西ふ頭の整備 ●波除堤の整備
たかさこ
●高砂埋立護岸の整備（関連事業）

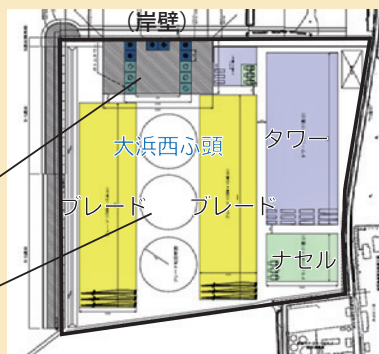
また、令和5年度に策定した「酒田港港湾脱炭素化推進計画」に基づき、酒田港の脱炭素化を図ります。

令和7年度実施内容

- 大浜西ふ頭の整備工事
- 波除堤の整備工事
- 高砂埋立護岸の整備工事

事前組立・資機材
搬出入エリア

洋上風力発電部材
保管エリア



岸壁とふ頭用地の利用イメージ



（画像は国土地理院地図を加工して作成）

◆「酒田港港湾脱炭素化推進計画」に基づく取組み

酒田港港湾脱炭素化推進計画

（令和6年3月策定）

- 計画期間：2050年度まで
- 目標：酒田港の臨港地区における温室効果ガス排出量の削減

目標(KPI)	CO ₂ 実質 排出量	削減率 (2013年度比)
基準年度 (2013年度)	42万トン	-
短期 (2025年度)	40万トン	▲5%
中期 (2030年度)	21万トン	▲50%
長期 (2050年度)	0トン	▲100%



計画の方針
(1) 脱炭素化の促進 ①再生可能エネルギー電力および次世代エネルギーの利用 ②温室効果ガス吸収作用の保全・強化
(2) 脱炭素化に資する港湾の効果的な利用の推進 ③再生可能エネルギー発電設備の導入拡大 ④次世代エネルギーの供給拠点化

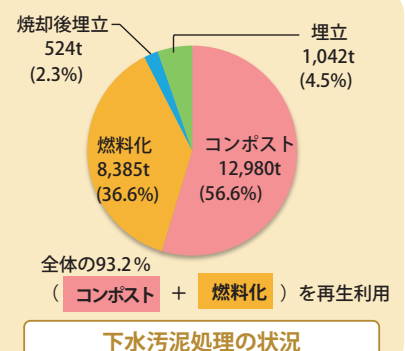
下水道汚泥の再生利用・電力自給

◆下水道汚泥の再生利用

山形県が管理する「流域下水道」の汚泥は、令和5年度の実績で、処理量の93.2%（コンポスト56.6%＋燃料化36.6%）を再生利用しています。

◆電力自給（消化ガス発電）

山形浄化センターでは、下水汚泥を消化タンクで加温し、消化（メタン発酵）させることで汚泥の減容化を行っています。その消化過程で副次的に発生する消化ガスを発電に利用し、電力の自給化を図っています。令和5年度の電力自給率の実績は約34%となっています。



道路改築 ～ 交通基盤の整備 ～

県土の基盤となる広域道路・地域内道路ネットワークを整備することで、産業や観光の振興に不可欠なヒト・モノの交流を支えるとともに、大規模災害時にも有効に機能するダブルネットワーク化を推進します。

令和7年度実施内容

① 広域道路ネットワークを生かすインターチェンジ（IC）や拠点へのアクセス道路の整備

- 高規格道路のICに接続するアクセス道路の整備を推進
- 重要物流道路の基幹道路同士や物流拠点を結ぶアクセス道路の整備を推進

② 生活圏間、都市間ネットワーク及び生活幹線道路の整備

- 一般国道や主要な県道において、道路の改築、拡幅やバイパスの整備を推進
- 地域の実情に応じた効率的な整備を推進（交通量の少ない道路の部分的な拡幅や待避所の設置、屈曲部の視距改良など）



かわにし
(国)287号「川西バイパスエ区(I期区間)」(川西町)[R6.3.9開通]



やまがたやまでらせん たかせがわぼし
(主)山形山寺線「高瀬川橋」(山形市)[R6.9.30供用開始]

空港整備 ～ 滑走路等舗装改良と航空灯火更新～

◆ 滑走路等舗装改良

山形空港の滑走路及び誘導路の舗装は、平成15,16年度の改良工事から約20年が経過し、全体的に老朽化が著しいことから、滑走路及び誘導路全面の切削オーバーレイによる改良工事を行い、航空機の安全な運航を確保します。

◆ 航空灯火更新

航空灯火を現在のハロゲンからLEDへ更新し、省エネルギー・省メンテナンス化を図ります。

◆ 空港の機能強化に向けた将来ビジョンの検討

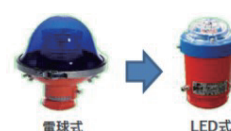
将来に向けて地域が発展するために、「山形、庄内空港将来ビジョン検討委員会（仮称）」を立ち上げ、空港が果たすべき役割や進むべき方向性を明確にし、空港機能のあり方や取り組みをまとめた「山形、庄内空港将来ビジョン（仮称）」の策定に向けた検討を進めます。

令和7年度実施内容

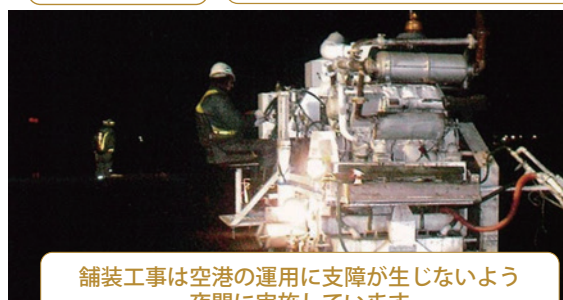
- 山形空港における舗装改良工事
- 山形空港における灯火更新工事
- 山形、庄内空港将来ビジョン検討委員会（仮称）の開催



滑走路の舗装の劣化状況



航空灯火更新



舗装工事は空港の運用に支障が生じないように夜間に実施しています



山形空港、庄内空港で活動中！

3-3 山形暮らしの魅力向上を支える県土の形成

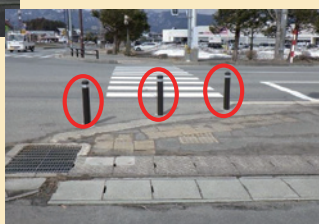
交通安全対策 ～ 通学路の合同点検等を踏まえた交通安全対策の推進～

通学時の児童を交通事故から守るため、学校や教育委員会、警察及び道路管理者が連携して通学路の点検を行い、ハード対策が必要とされる箇所については、緊急的な対策としての歩行空間のカラー化や防護柵の設置、恒久的な対策としての歩道設置や交差点改良等を実施します。

危険な箇所に対する緊急的な対策の実施



交差点部など、車両と歩行者の接触事故が懸念される箇所では、ボード(車止め)の設置等により歩行者の保護を図ります。



しらたか あらと
(国)348号【白鷹町】白鷹町立荒砥小学校学区

恒久的な対策としての歩道整備等の実施



通学児童数が多く、危険性の高い箇所においては、歩道の新設や改善を着実に進めていきます。



あまるめかもせん みかわ とうごう
(主)余目加茂線【三川町】三川町立東郷小学校学区

下水道施設の整備・維持管理

市町村の行政区を越えて一体的な污水处理を実施した方が効率的な地域では、「流域下水道」として、山形県が処理場や下水道管の整備・維持管理を行っており、現在、山形、村山、置賜、庄内の4つの地域で事業を実施しています。

令和7年度実施内容

- ① スtockマネジメント計画に基づく施設の改築更新
テレビカメラによる点検調査、処理場の設備更新等の実施
- ② 流域下水道施設の整備
酒田市松山地区の流域下水道編入に伴う管路整備工事の実施
- ③ 上下水道耐震化計画に基づく施設の耐震化
管路施設の耐震化工事及び詳細設計の実施
- ④ 耐水化計画に基づく施設の耐水化
処理場施設の耐水化詳細設計の実施



管路内を進む
テレビカメラ



管路施設の耐震化工事「ハットリング工法」
(マンホール浮き上がり防止)



マンホールからテレビカメラを
管路内に送り込み内部を点検

まちなか賑わい空間形成

山形市中心市街地の文翔館や市役所、新市民会館、遊学館、教育資料館等が立地するエリアにおいて、賑わいや多様な交流を創出する空間の形成に向けて、交通状況・滞在需要等を検証する社会実験や、VRによる整備イメージを作成し、山形市や関係機関、地域住民と一体となった検討を進めます。



航空写真：対象範囲（山形市旅籠町～七日町地内）■：県道エリア

令和7年度実施内容

令和6年度のワークショップでの成果や社会実験の課題等を踏まえ、引き続き空間形成に関する議論・整備イメージを深めます。

- 整備イメージVR画像更新
- 社会実験（交通状況、滞在需要等）
- ワーキングチーム検討作業

事例1 ワークショップと整備イメージVR画像作成（令和6年度）



ワークショップ（R6.12月）



現況VR画像
（整備イメージ作業前）

事例2 社会実験（車線規制、自転車通行レーン・滞在空間設置）（令和6年度）



社会実験状況（R6.10月）



滞在状況（R6.10月）

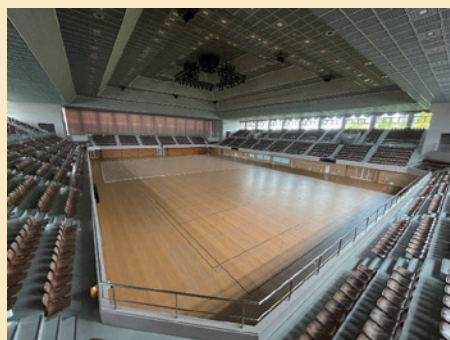
都市公園の活用推進 ～都市公園長寿命化対策～

山形県が管理する都市公園は、老朽化が進行しており、施設の修繕・更新が必要となっています。

このため、安全・安心に利用していただけるよう、「山形県都市公園長寿命化計画」を策定し、これに基づき、計画的に施設の修繕・更新などの長寿命化対策を実施しています。

令和7年度実施内容

山形県総合運動公園総合体育館（空調設備）や陸上競技場、中山公園野球場（躯体防水）など6公園で修繕・更新工事を実施します。



山形県総合運動公園【天童市】
総合体育館空調設備改修



山形県総合運動公園【天童市】
陸上競技場改修



中山公園【中山町】
野球場躯体防水工事

やまがたの誇れる景観魅力発信

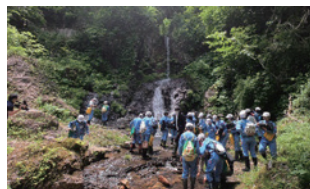
山形ならではの美しい景観を体感できる「『やまがた景観物語』おすすめビューポイント」を通じて誇れる景観の魅力を広く発信することで、「将来にわたって景観を整備保全する県民意識の醸成」と、景観を切り口とした「地域の個性や多様な交流の促進による地域活性化」を図ります。



令和7年度実施内容

- ① 誇れる景観を学ぶ場の提供
 - ① 景観出前授業
 - ② 景観探険まちあるき
 - ③ 広告景観コンテスト
- ② 誇れる景観の情報発信
 - ④ Instagramフォト・ムービーコン、写真展
 - ⑤ 景観ファンクラブの運営
- ③ 誇れる景観の環境整備
 - ⑥ 景観ビューポイントサポーター感謝状贈呈

① 景観出前授業



② 景観探険まちあるき



③ 広告景観コンテスト



⑤ 景観ファンクラブ



季節毎の見所や催し物情報・保全活動の状況等を掲載した会報の定期発行



良質住宅ストックの形成推進

山形の厳しい気候においても快適に長く暮らすことができる住宅の新築、リフォーム、耐震改修等に対する支援を実施します。

やまがた省エネ健康住宅とは

最も寒い時期の就寝前に暖房を切って翌朝暖房を稼働させない状況でも室温が10℃を下回らない断熱性能と気密性能を有する住宅のこと。少ないエネルギーで快適に暮らすことができる。



令和7年度実施内容

- ① 住宅新築支援 ● 一定量の県産木材を使用した高気密・高断熱住宅「やまがた省エネ健康住宅」を建設する際に補助金を交付

補助金額	募集戸数	要件
50万円 (定額)	280戸 (春と秋の2回募集)	- やまがた省エネ健康住宅の認証を取得すること - 県産木材を一定量〔住宅の延べ面積(m)$\times$0.1m$\times$50%〕以上使用することなど

- ② 住宅リフォーム支援 ● 支援対象工事を含む住宅リフォームについて、県と市町村が協調して補助金を交付

支援対象工事	補助率	補助上限額
① 寒さ対策・断熱化 ② バリアフリー化 ③ 克雪化 ④ 県産木材使用	1/3	移住・新婚・子育て世帯：30万円（うち県費15万円）
	1/5	上記以外の世帯：24万円（うち県費12万円）

- ③ 耐震改修支援 ● 住宅の耐震改修及び減災対策について、県と市町村が協調して補助金を交付
● 令和7年度は、耐震性のない住宅を補助対象とし、支援対象工事及び補助上限額を拡充

支援対象工事	補助率(※2)	補助上限額(※2)
耐震改修	市町村が定める補助率	全ての世帯：120万円（うち県費30万円）
減災対策	市町村が定める補助率	全ての世帯：30万円（うち県費7.5万円）
① 簡易耐震改修 ・lwを0.7以上1.0未満とする耐震改修 ② 部分耐震改修 ・居室等1室のみ強度を必要強度の1.5倍以上とする工事 ・1階のみlwを1.0以上とする工事 ・屋根や2階以上等の重量を軽減する工事 ③ 防災ベッド、耐震シェルター		



【減災対策の例】
防災ベッド

※1 lw（上部構造評点）：震度6の地震に対する建物の耐震性を示す指標
0.7未満＝倒壊可能性が高い、0.7～1.0未満＝倒壊する可能性がある、1.0～＝一応倒壊しない

※2 補助率、補助上限額は市町村により異なる

3-4 建設DXによる生産性向上と人材の育成・確保

建設DXの推進

建設業は、インフラの整備をはじめ維持管理や災害対応など、地域を支える役割を担う必要不可欠な産業ですが、高齢化が進み、就業者数が大きく減少しています。将来にわたって社会的な役割を果たすことができるよう、官民が連携した建設DXの推進により、建設産業の生産性向上及び働き方改革を加速し、「4K（給与、休暇、希望+かっこいい）」の実現を目指します。

山形県建設DX推進戦略の4つの柱

建設現場における生産性と安全性の向上
建設現場の生産性向上(省力化、効率化)
建設現場の安全性向上
3次元データの事業サイクル(設計・BIM/CIM、工事発注、維持管理)での利活用

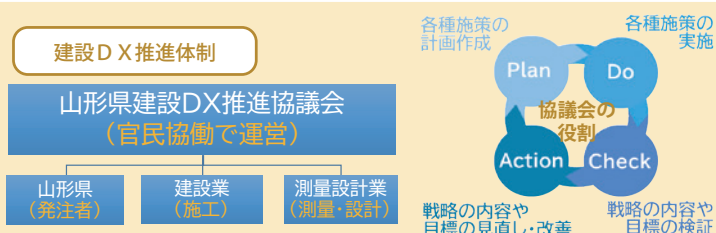
持続可能な維持管理
道路空間DXによる維持管理の高度化・効率化
維持管理の最適化
施設情報共有の最適化による省人化

行政手続きの効率化
事務作業量の低減、ペーパーレス化
行政サービスにおける利便性の向上
災害査定業務への早期対応を実現

デジタル人材の育成・確保と環境整備
3次元データ活用に関する行政職員の育成
イメージアップによる担い手確保の実現
建設DXに関する理解促進

令和7年度実施内容

- 山形県建設DX推進協議会
 - 官民連携の協議会により施策の検証や改善等を実施
- 人材育成及び環境整備
 - 建設DX推進のための官民を対象とした各種研修を実施
 - 将来の担い手となる中高生を対象とした最新技術を用いた体験会を開催
 - 県土整備部、総合支庁建設部への3次元CAD及びBIMの配備



ICT活用工事の施工例（3次元データを活用した盛土工事）

従来の施工

目印や補助作業員を設置し、オペレーターが目視による確認を行いながら施工

省人化、作業時間の短縮、品質の向上

ICT施工

3次元設計データを取り込んだICT建機がオペレーターへのガイダンスや自動制御を行う施工（目印や補助作業員の設置が不要）

建設業の魅力発信

将来の職業など進路を考える最初の時期である中学生やその保護者、先生等に対し、新しい建設業の姿をPRし、建設業に興味を持ってもらうため、先進的な建設現場の見学会等を開催します。また、建設業の魅力を効果的に伝えるため、中学校の総合学習の時間等で活用できる出前授業コンテンツを作成するとともに、出前授業を実施します。



現場見学会



出前授業

令和7年度実施内容

- 中学生等を対象とした現場見学会の開催
- 動画や体験等の出前授業コンテンツの作成

建設業の人手不足対策

本県建設業への女性や外国人材といった人材の入職促進に向け、経営者等向けのセミナー開催や、女性・外国人材のキャリアアップへの支援を行います。

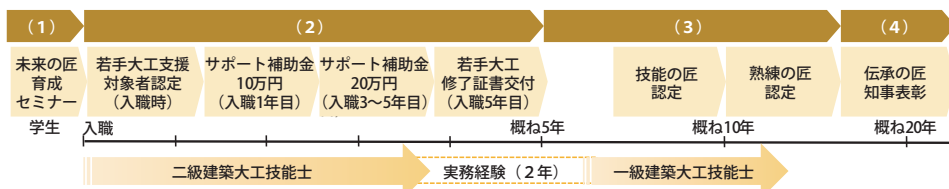
令和7年度実施内容

- 多様な人材確保支援
 - 経営者等向けに、建設業における女性の働き方（建設ディレクター制度等）やキャリアアップ方法を学ぶセミナー、外国人の就労制度や先進事例を紹介するセミナーを開催
 - 外国人就労者に対し、山形での就労や課題等の聞き取りを行うインタビューの実施
- キャリアアップ支援
 - 女性のキャリア形成推進のため、女性を雇用している建設業者に対し、技術検定や、建設ディレクター等の資格や免許取得のための費用等を助成
 - 外国人材の定着促進のため、外国人を雇用している建設業者に対し、技術検定や技能実習生の技能検定等の費用等を助成

やまがたの木造住宅建設担い手育成

県内住宅関連産業の活性化と大工技能者の育成のため、次の取組を行います。

- (1) 山形の家づくり「未来の匠」育成事業（大工の魅力を伝えるセミナーの開催支援）
- (2) 若手大工技能習得サポート事業
- (3) 木造建築「技能の匠」「熟練の匠」認定
- (4) 木造建築「伝承の匠」知事表彰（木造住宅建築担い手育成者の表彰）



4-1 TOPICS 山形県の高規格道路の状況

令和7年3月31日時点



つながる高規格道路!

(以下の区間の開通が予定されています)

E7 日本海沿岸東北自動車道

1 令和8年度 遊佐鳥海IC～吹浦IC※〔2.3km〕

遊佐鳥海IC～吹浦 IC※の工事状況



高規格道路は、地域間の連携を強化し、
地方創生の実現に寄与する重要な社会資本です。

4-2 TOPICS 盛土規制法の規制が始まります

令和7年4月から、宅地造成及び特定盛土等規制法（通称：盛土規制法）に基づく規制が始まります。規制が始まると、県内全域で一定規模を超える盛土や切土を行う際に、あらかじめ許可が必要となります。

宅地造成等工事規制区域

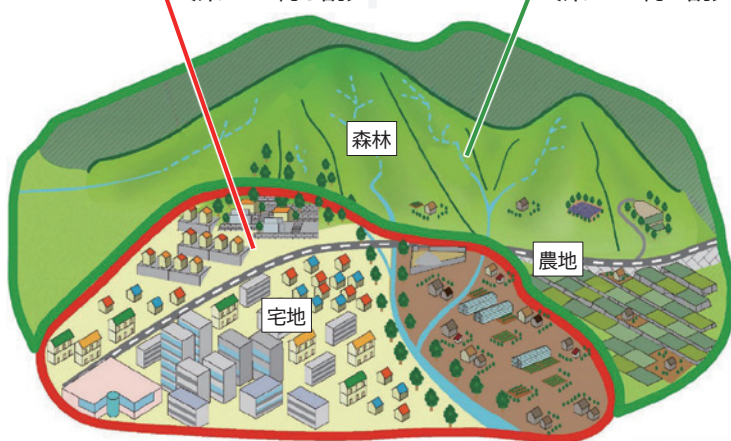
市街地や集落、その周辺など、盛土等が行われれば人家等に危害を及ぼしうるエリア

〔県土の約3割〕

特定盛土等規制区域

地形等の条件から、盛土等が行われれば人家等に危害を及ぼしうるエリア

〔県土の約7割〕



盛土規制法の制度概要や詳しい規制区域図、許可申請の手続きについては、[県ホームページ](#)よりご確認ください。

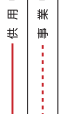


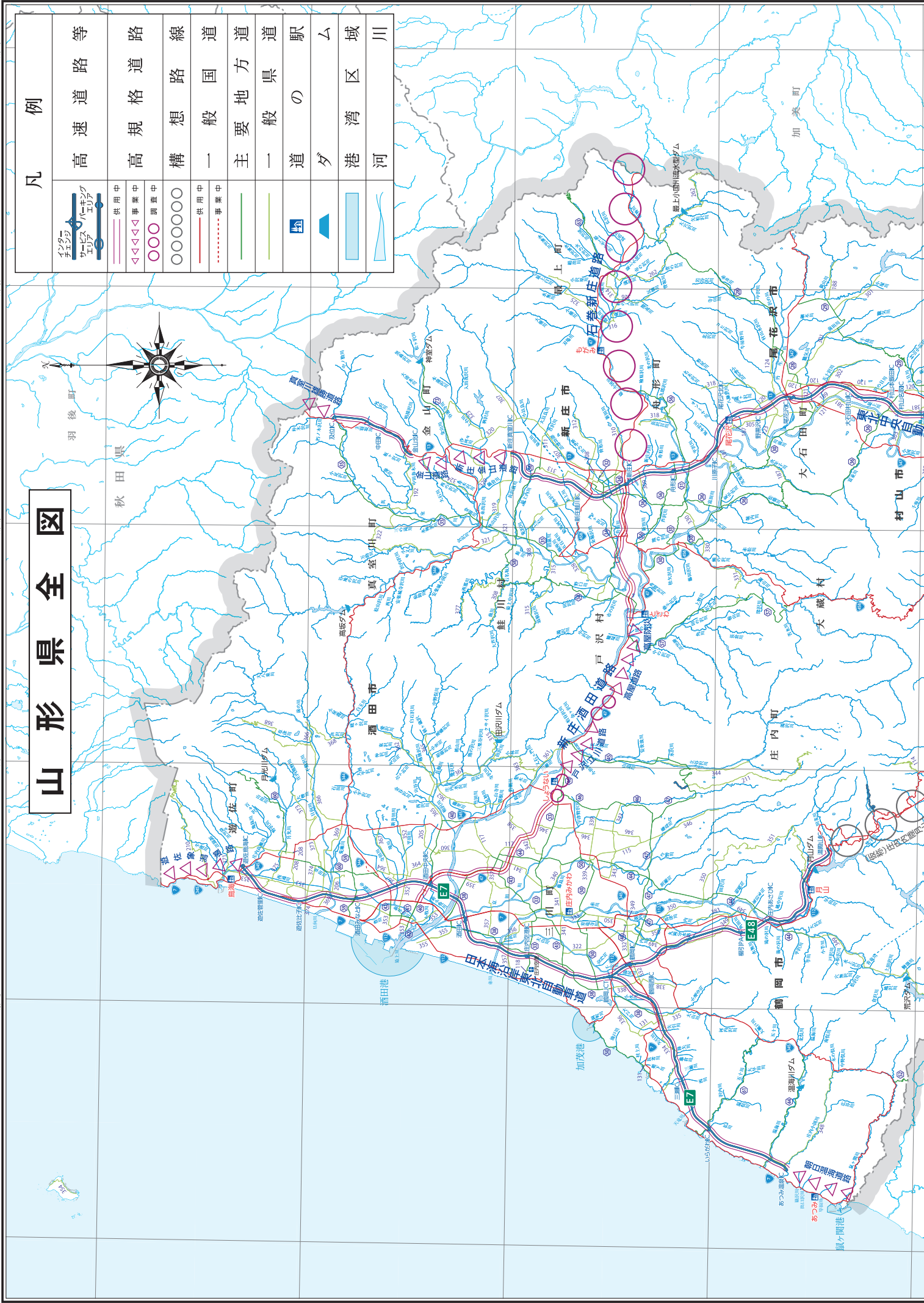
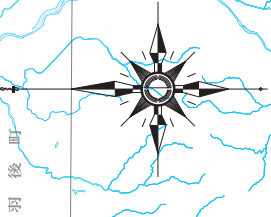
許可が必要となる盛土等の例

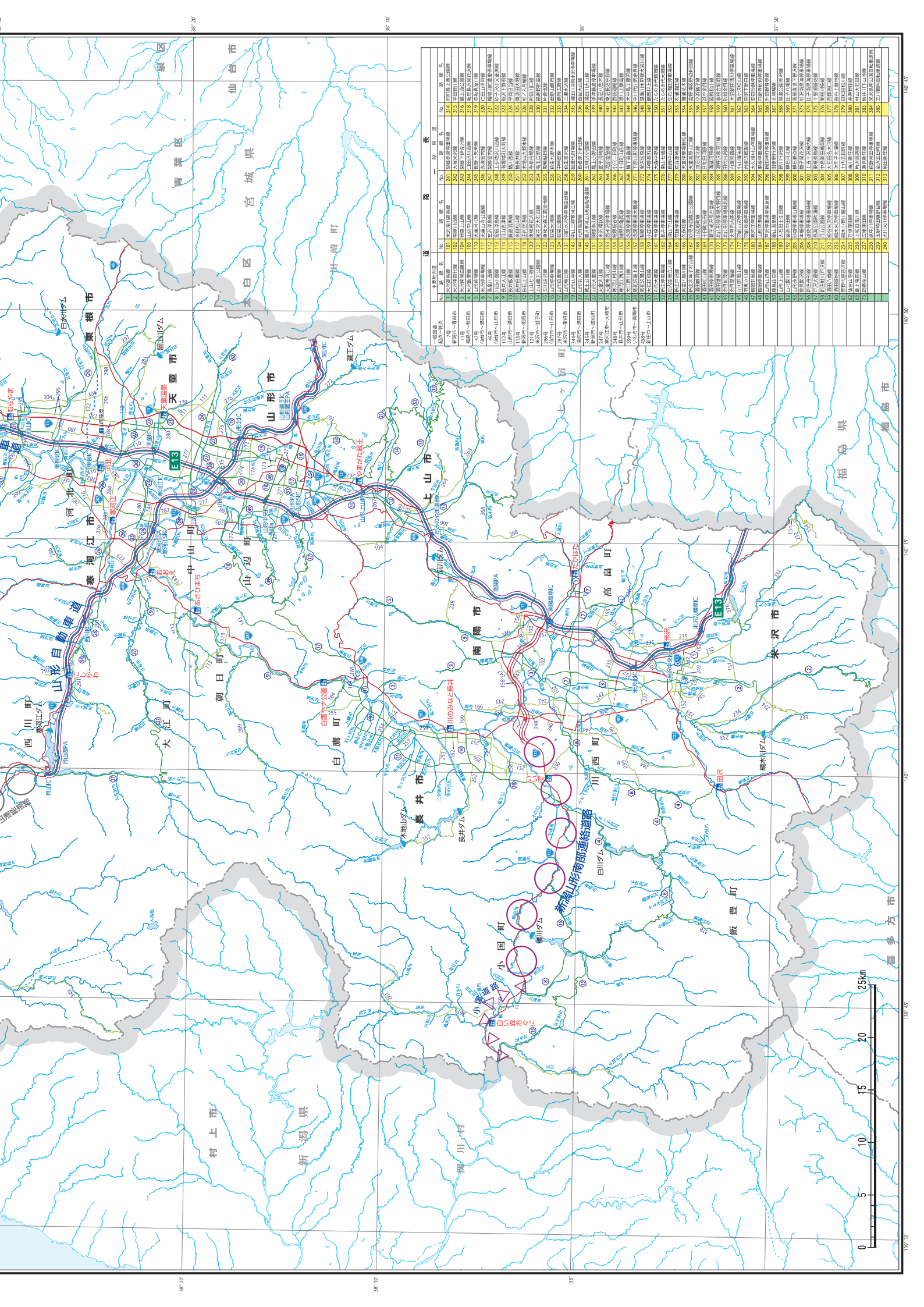
赤文字:宅地造成等工事規制区域
緑文字:特定盛土等規制区域

土地の形質の変更 (盛土・切土)													
宅地造成	<table border="1"> <tr> <th>要件</th><th>イメージ図</th></tr> <tr> <td>盛土で高さが 1 m超 2 m超 の崖を生ずるもの</td><td></td></tr> <tr> <td>盛土で高さが 2 m超 5 m超 の崖を生ずるもの</td><td></td></tr> <tr> <td>盛土と切土を同時にを行い、高さが 2 m超 5 m超 の崖を生ずるもの</td><td></td></tr> <tr> <td>盛土で高さが 2 m超 5 m超 となるもの</td><td></td></tr> <tr> <td>盛土又は切土をする土地の面積が 5 0 0 m²超 3,000m²超 となるもの</td><td></td></tr> </table>	要件	イメージ図	盛土で高さが 1 m超 2 m超 の崖を生ずるもの		盛土で高さが 2 m超 5 m超 の崖を生ずるもの		盛土と切土を同時にを行い、高さが 2 m超 5 m超 の崖を生ずるもの		盛土で高さが 2 m超 5 m超 となるもの		盛土又は切土をする土地の面積が 5 0 0 m²超 3,000m²超 となるもの	
要件	イメージ図												
盛土で高さが 1 m超 2 m超 の崖を生ずるもの													
盛土で高さが 2 m超 5 m超 の崖を生ずるもの													
盛土と切土を同時にを行い、高さが 2 m超 5 m超 の崖を生ずるもの													
盛土で高さが 2 m超 5 m超 となるもの													
盛土又は切土をする土地の面積が 5 0 0 m²超 3,000m²超 となるもの													
残土処分場													
一時的な 土石の堆積	<table border="1"> <tr> <th>要件</th><th>イメージ図</th></tr> <tr> <td>最大時に堆積する高さが 2 m超 5 m超 かつ 300m²超 1,500m²超 となるもの</td><td></td></tr> <tr> <td>最大時に堆積する面積が 500m²超 3,000m²超 となるもの</td><td></td></tr> </table>	要件	イメージ図	最大時に堆積する高さが 2 m超 5 m超 かつ 300m²超 1,500m²超 となるもの		最大時に堆積する面積が 500m²超 3,000m²超 となるもの							
要件	イメージ図												
最大時に堆積する高さが 2 m超 5 m超 かつ 300m²超 1,500m²超 となるもの													
最大時に堆積する面積が 500m²超 3,000m²超 となるもの													
土石の仮置き場													

山形県全図

凡 例	
	高速道路等
	高規格道路
	構想路線
	一般国道
	主要地方道
	一般県道
	道の駅
	ダム
	港湾区域
	河川





河川区画		河川名称		河川番号	
上流	下流	河川名称	河川番号	上流	下流
1	2	山形川	101	334	335
3	4	山形川	102	336	337
5	6	山形川	103	338	339
7	8	山形川	104	340	341
9	10	山形川	105	342	343
11	12	山形川	106	344	345
13	14	山形川	107	346	347
15	16	山形川	108	348	349
17	18	山形川	109	350	351
19	20	山形川	110	352	353
21	22	山形川	111	354	355
23	24	山形川	112	356	357
25	26	山形川	113	358	359
27	28	山形川	114	360	361
29	30	山形川	115	362	363
31	32	山形川	116	364	365
33	34	山形川	117	366	367
35	36	山形川	118	368	369
37	38	山形川	119	370	371
39	40	山形川	120	372	373
41	42	山形川	121	374	375
43	44	山形川	122	376	377
45	46	山形川	123	378	379
47	48	山形川	124	380	381
49	50	山形川	125	382	383
51	52	山形川	126	384	385
53	54	山形川	127	386	387
55	56	山形川	128	388	389
57	58	山形川	129	390	391
59	60	山形川	130	392	393
61	62	山形川	131	394	395
63	64	山形川	132	396	397
65	66	山形川	133	398	399
67	68	山形川	134	400	401
69	70	山形川	135	402	403
71	72	山形川	136	404	405
73	74	山形川	137	406	407
75	76	山形川	138	408	409
77	78	山形川	139	410	411
79	80	山形川	140	412	413
81	82	山形川	141	414	415
83	84	山形川	142	416	417
85	86	山形川	143	418	419
87	88	山形川	144	420	421
89	90	山形川	145	422	423
91	92	山形川	146	424	425
93	94	山形川	147	426	427
95	96	山形川	148	428	429
97	98	山形川	149	430	431
99	100	山形川	150	432	433
101	102	山形川	151	434	435
103	104	山形川	152	436	437
105	106	山形川	153	438	439
107	108	山形川	154	440	441
109	110	山形川	155	442	443
111	112	山形川	156	444	445
113	114	山形川	157	446	447
115	116	山形川	158	448	449
117	118	山形川	159	450	451
119	120	山形川	160	452	453
121	122	山形川	161	454	455
123	124	山形川	162	456	457
125	126	山形川	163	458	459
127	128	山形川	164	460	461
129	130	山形川	165	462	463
131	132	山形川	166	464	465
133	134	山形川	167	466	467
135	136	山形川	168	468	469
137	138	山形川	169	470	471
139	140	山形川	170	472	473
141	142	山形川	171	474	475
143	144	山形川	172	476	477
145	146	山形川	173	478	479
147	148	山形川	174	480	481
149	150	山形川	175	482	483
151	152	山形川	176	484	485
153	154	山形川	177	486	487
155	156	山形川	178	488	489
157	158	山形川	179	490	491
159	160	山形川	180	492	493
161	162	山形川	181	494	495
163	164	山形川	182	496	497
165	166	山形川	183	498	499
167	168	山形川	184	500	501
169	170	山形川	185	502	503
171	172	山形川	186	504	505
173	174	山形川	187	506	507
175	176	山形川	188	508	509
177	178	山形川	189	510	511
179	180	山形川	190	512	513
181	182	山形川	191	514	515
183	184	山形川	192	516	517
185	186	山形川	193	518	519
187	188	山形川	194	520	521
189	190	山形川	195	522	523
191	192	山形川	196	524	525
193	194	山形川	197	526	527
195	196	山形川	198	528	529
197	198	山形川	199	530	531
199	200	山形川	200	532	533



【やまがた景観物語100ガイドブック掲載】
ぶんしょうかん
文翔館（山形市）



【やまがた景観物語100ガイドブック掲載】
しかむら たなだ
四ヶ村の棚田（大蔵村）



【やまがた景観物語100ガイドブック掲載】
じゅうろくらかんや
十六羅漢岩（遊佐町）



【やまがた景観物語100ガイドブック掲載】
うりわりせきていこうえん
瓜割石庭公園（高島町）

やまがた景観物語

〈URL〉 <https://keikan.pref.yamagata.jp/>



山形県 道路規制情報 ホームページ



山形県 河川・砂防情報 ホームページ



山形県 道路規制情報 スマートフォン版



山形県 河川・砂防情報 スマートフォン版



やまがたけん★
県土ちゃんねる



山形県県土整備部では、県土整備に関する情報発信や山形県内の各地域の情報発信を通じて「山形県」を盛り上げていくため、**YouTube・X**を始めました。山形県の魅力が盛りだくさん！
県職員ユーチューバーが体当たり!! 気に入ってくれた方はフォロー、チャンネル登録、高評価をお願いします！

山形県庁『県土整備部』
公式チャンネル
「やまがたけん☆県土ちゃんねる」

YouTube



X
(旧 Twitter)



山形県県土整備部 管理課県土強靱化推進室

TEL:023-630-3138 FAX:023-630-2573

山形県
県土整備部管理課
ホームページ

